



農村伝道神学校後援会だより NO. 113

## 人と出会う神学校

鶴川教会牧師 瀬戸英治 (40回卒)

私が入学したのは1985年、当時の農村伝道神学校は国安敬二校長（当時）により「歴史の総括」「本校の使命」が発表され、やっと落ち着いて来たころでしたが、それでも学生たちと教師たちが対等に意見を闘わず様子にびっくりしたものでした。

まだ農伝になれていなかったとき、学生たちがざわついていました。話を聞いてみると1年先輩で在日2世のKさんが指紋押捺を拒否するというので、町田市役所に駆けつけるということでした。その時の私には「しもんおうなつ」も「ざいにち」も何のことかさっぱり分かりませんでした。いつも気さくで冗談ばかりを言ってみんなを笑わせている彼が、この時は悲痛な表情をしていたことに驚きました。在日コリアンが負わされているものの重さを知らされました。この時は寄り添うことも何もできませんでしたが、いまは自分の課題として、町田にある朝鮮学校への支援、外国籍の子どもへの相談と支援を行っている横浜の信愛塾への関わりなどの土台となっています。

あるとき事務室でアルバイト（よくやらせてもらいました）をしていたときのことで。郵便屋さんが「Tさんへの配達証明郵便です。ハンコお願いします」と言って入ってきました。事務の女性が受け取ろうとすると、もうひとりの事務の女性が慌てて、「すみません。その方への郵便物は受け取らないよう言われています」と、郵便物を戻しました。聞いてみるとTさんは沖縄出身、反戦一坪地主で、配達証明郵便は防衛施設庁からで土地の強制収用の承諾の書類です。受け取っただけで強制収用されてしまうものだったのです。「おきなわ」「はんせん」「ごうどうのとらえなおし」やはりまったくわかりませんでした。

5年生になり卒論に忙しくなっていたころ、学生会でNさんが一つの文章を提示しました。その文章は「わたしが問いかけるもの」と題し、宛先は日本基督教団議長・常議員会でし

た。Nさんとは同級生。寮生でなかった私は、入学してしばらく経ってもNさんのことをよく知りませんでした。彼が被差別部落出身であることを知ったのは2年生になってからと記憶しています。「ぶらく」「かいほううんどう」を知識として知ったのは授業でしたが、実際に差別を実感したのは、Nさんと闘う中で、教団の牧師たちが発する言葉でありました。

最後に実践神学の実習で横浜の寿地区での一泊研修がありました。炊き出し、夜のパトロールが終わり、一人一人分かれて「どや」（簡易宿泊所）に泊まります。部屋は3畳もなく、薄い敷き布団に厚手の毛布でした。明朝が早いので、早速寝ようと毛布を架けるとその汚れ具合に一瞬気になりましたが、そのまま寝てしまいました。しかしほんの10分ほどで咳が出始め、20分くらいで息が苦しくなり、1時間くらいで部屋を飛び出しました。それから3ヶ月あまり夜も寝ることができないほどの咳に苦しめられ、現在もアレルギー性の喘息と診断され治療を続けています。それでも寿とは縁は切れず、卒業して28年経っても働きの仕方は違いますが寿地区に通い続けています。

振り返ってみると、今の自分の活動のルーツはほとんど神学校時代での出会いにあるように思います。それも机の上の勉強より、人との出会いから教えられました。農村伝道神学校にはいろんな人が来ます。それは学歴を問わない、学費がやすいだけではありません、それ以上に世の常識にとらわれず、一人一人の人格を尊重しているからだと思います。

農伝がなければ、いまの私はありません。心から感謝しています。これからも自分のできることで母校を支援して行きたいと思いません。



西東京第二朝鮮学校を支える町田市民の会集会にて（筆者中央）



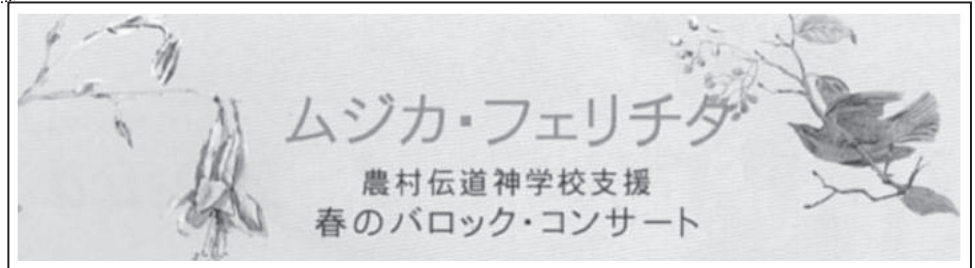
日本キリスト教団荻窪教会

♪・♪・♪・♪・♪・♪・♪・♪

♪小海先生のホームグラウンドで

### 荻窪教会で「農伝支援コンサート」が開催されました（4月28日）

2018年度最初の「農伝支援コンサート」が荻窪教会、ムジカ・フェリチタと賛助、友情出演の皆様方のご協力により開催されました。コンサートを写真で報告致します。（事務局）



ある吹き抜けの礼拝堂からフルート、オーボエが素敵に響き、コンサートが静かに始まりました。コンサートは平松晶子（賛助出演）、平岩理恵（友情出演）、星野知子、神山敦子、北田契子さんによるバロック時代の楽器（レプリカ）の素敵な演奏でした。途中休憩をはさみ変化に富んだ全5曲、珍しい楽器の解説などを交えたとても豊かな時間を過ごしました。



↑ムジカ・フェリチタ「音楽 (Musica) って、幸せ (Felicita)」の紹介、バロック時代背景や珍しい楽器の説明など、楽しいトークコーナーでした。



←礼拝堂を荻窪教会の皆様様に演奏会場として設けて頂きました。80席ほどの音響効果の良いホールで、2階席や幼児、子供室も整えられていました。会場の提供、後片づけまでの全てを担って頂き、感謝でした。

♪また、参加神学生稲益久仁子、清野量、松本吉氏光、鳥羽加陽子、松永明夫を紹介。コンサートの終わりに禿理事長のご挨拶と4月1日農伝新任校長の紹介がありました。「48年間の北海道での働きを終え新たな道を神様から示されました。農伝は今年創立70年を迎えます。歴史を大切に、可能性を探り、その門を更に広げたいと願っています」とご挨拶されました。報告の最後に、講師が堀

り、神学生が運び込んだ農伝産朝堀りタケノコグッズを沢山お買い求め頂きありがとうございました。

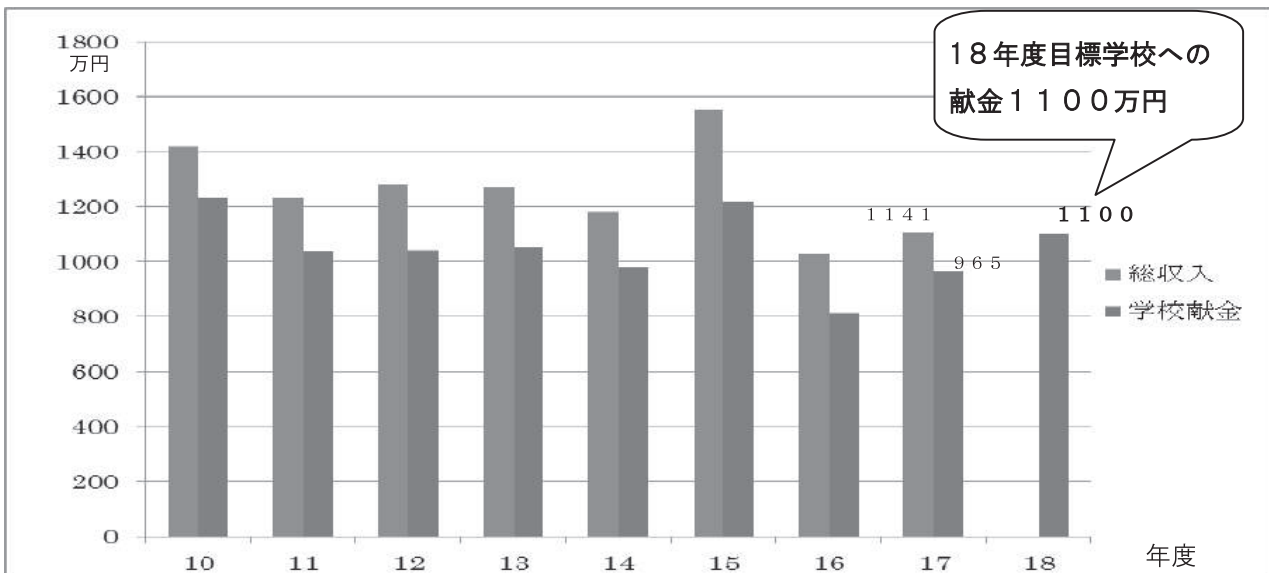


稲益久仁子、清野量、松本吉氏光、鳥羽加陽子、松永明夫神学生 禿理事長 圭子ウイットマーさんとロバート・ウイットマー校長

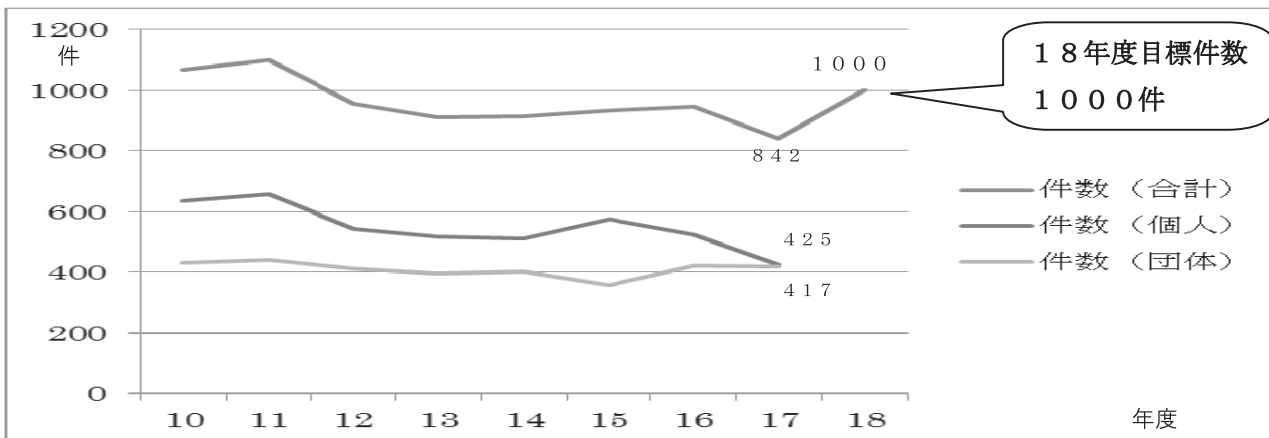
## 後援会献金状況のご報告と18年度のお願い

2017年度も、多くの皆様のお祈りとお支えにより、目標に近い献金を、農村伝道神学校へ捧げました。(献金推移は下表、会計報告は4頁をご参照下さい)今回、実現可能な目標を一步一步積み上げて行くことの第一歩として1000万円の献金を目標と致しました。神学校財政にとって大きな柱となることが出来ましたことをご報告し感謝申し上げます。後援会は、2018年度も神学教育の更なる充実を願い、計画を何としても支えて参りたいと存じ、「1100万円の献金を捧げる」目標と致しました。大変困難な目標ではありますが、今年度もどうぞ引き続きご支援下さいますよう、また新たに農伝をご支援頂ける方々をお誘い下さいますよう宜しくお願い致します。(事務局)

### 1、献金推移と2018年度の目標



### 2、献金件数推移



農村伝道神学校は多くの教会、諸団体、個人の皆様の献金によって支えられております。献金件数であるご支援の輪が更に広がりますようお願いしています。そのため教会、諸団体、個人の皆様への更なるお支えと、ご友人などへの農伝のご紹介を願いつつ・後援会だより(年4回)の発行、・「農伝支援コンサート」(随時)・農伝由来グッズの開発販売、などによる後援会活動を更に進めて参ります。今年度もペンテコステ献金、神学校日献金、クリスマス献金、イースター献金、誕生日献金など記念日を覚えての献金や月次、年度など定額での献金、団体活動(教会など)による「ひとつづつ献金活動」によるご支援など、どうぞ宜しくお願い致します。皆様のご支援にお応えするよう、後援会活動の更なる活性化を進めて参ります。

2018年度 農村伝道神学校後援会会計報告

2018年3月1日～2018年5月31日 ( ) 内の数字は回数で、金額はその合計です。

<b>後援会 (団体)</b>	川谷 恵子 4,000	牧村元太郎 5,000	弘前南教会 10,000	大久保徹夫 2,000	山口 陽子 3,000
	河本めぐみ 3,000	松本眞理子 5,000	広島流川教会 10,000	小川安生・ユミ 3,000	山田美知子 5,000
尼崎教会 3,000	菅野 豊子 5,000	馬淵由季子 12,000	福岡女学院教会 5,000	樺澤 幸雄 3,000	渡辺 重義 5,000
岩槻教会 10,000	菊地 嘉昭 10,000	三木キン子 10,000	本多記念教会 10,000	川島 聖二 10,000	渡辺 晴美 3,000
片倉教会 5,000	北口沙弥香 2,000	水野 績 12,000	幕張教会 6,000	河原田美哉子 5,000	匿名1 30,000
軽井沢追分教会 10,000	北澤 廣子 10,000	宮崎 洋子 3,000	松本筑摩野伝道所 2,000	菅野勝之・百合子 5,000	匿名3 100,000
三枝集会 10,000	清野 量 600	保田 茂 3,000	まぶね教会 10,000	菊地 幸子 20,000	匿名4 3,000
信濃町教会聖和会10,000	吉良 保子 5,000	渡辺志津枝 44,600	むさし小山教会 5,000	木下 良子 5,000	合計53件
信濃町教会婦人会・ぶどうの会 30,000	久保 博夫 3,000	渡邊美恵子 3,000	明治学院・日本基督教団 5,000	木村 浩之 358	金額 421,358
鶴川シオン幼稚園17年度 黒澤スエ子 50,000	倉田 一郎 3,000	匿名2 5,000	東京教区南支区諸教会 23,000	清田 勝義 2,000	<b>ひとつぶ献金</b>
卒園対策委員会 5,642	桑畑 祥生 5,000	合計54件 金額 946,800	明治学院中学校 東村山 小海寅之助 3,000	黒田 憧 2,000	生田教会 97,200
鶴川シオン幼稚園クローバーの会 170,000	小泉 晴子 3,000	<b>記念日他献金 (団体)</b>	高等学校 30,000	越石 利明 5,000	石津教会 50,000
東京山手教会 10,000	河野 通久 5,000	厚木上教会 5,000	八重山中央教会 10,000	小手川 到 3,000	荻窪教会 132,900(2)
那須塩原教会 10,000	齊藤 宏 10,000	石橋教会 5,000	洛西教会 5,000	小林利明・恒子 3,000	上大岡教会 18,000
日進教会 5,000	三宮 千枝 3,000	大船教会 5,000	立教女学院 40,000	作道 英子 2,000	軽井沢追分教会 13,200
八重山中央教会 10,000	関本 達也 8,000	隠岐教会 3,000	竜ヶ崎教会 22,326	白川恵美子 2,000	川和教会 60,000
安岡教会 10,000	高橋 敬基 3,000	荻窪教会ラオス会 5,000	若松栄町教会 10,000	高倉 謙次 3,000	世真留教会 25,200
よきサマリア人伝道所 20,000	田中 暉彦 10,000	金沢八景教会 10,000	合計37件 金額 403,826	宇高誠・育枝 5,000	相武台教会 5,700
六角橋教会 30,000	月本 昭男 5,000	寺岡清・シホ子 10,000	<b>記念日他献金 (個人)</b>	高島 昭子 2,000	張 連淑 5,000
合計16件 金額 348,642	辻井武志・嗣子 3,000	豊田 江美 50,000	George&Yokogish 10,000	津村有紀子 5,000	鶴川教会 26,100
<b>後援会 (個人)</b>	中井 清子 10,000	西条栄光教会 3,000	赤荻のみ子 10,000	西村保典子 15,000	東梅田教会 28,500
石井明・よう子 500,000	中台 厚 10,000	坂下教会 10,000	秋保美保子 5,000	深澤美知子 3,000	日野台教会 11,000
伊藤 誠之 10,000	中村千恵子 10,000	三軒茶屋教会 5,000	石川 喜一 10,000	福澤 益代 5,000	松本筑摩野伝道所 16,000
伊藤 武子 30,000	野崎 典子 10,000	下谷教会 20,000	市川 真紀 3,000	福島 明美 3,000	まぶね教会 28,300(2)
稲益久仁子 600	長谷川三和 15,000	下落合教会 2,000	市川 翠 5,000	藤村誠・耀子 5,000	水元教会 4,800
井上したふ 3,000	浜本 真理 5,000	下関西教会 10,000	稲益 敏二 10,000	前地 洋美 5,000	八重山中央教会 10,000
遠藤 勇 5,000	原 誠 5,000	白鷺教会 8,000	井上 富子 3,000	松田 陽子 30,000	横浜ニッポ教会 10,400
大嶋 果織 3,000	平本 善一 3,000	仙台北教会 6,500	岩間美佐子 5,000	松本眞理子 5,000	竜ヶ崎教会 21,700
川浦 弥生 3,000	深澤 正勲 2,000	鶴川シオン幼稚園 40,000	牛田 匡 3,000	馬淵由季子 20,000	合計20件 金額 608,300
	藤吉求理子 2,000	二宮教会 8,000	浦部 昭一 3,000	水谷カヲル 2,000	
	堀口美都穂 2,000	沼津岳南教会 5,000		宮嶋 裕子 5,000	
		延岡三ツ瀬教会 5,000		村上 和 10,000	
		東広島教会 5,000		森 節子 2,000	

(事務局だより)

お伝えしたいことが沢山ありましたが、今回はスペースの都合で記せませんでしたので次号で記します。

2017年度農村伝道神学校後援会会計報告

2017年 4月1日～2018年 3月31日

収入の部 (単位:円)					支出の部 (単位:円)		
費 目	2017年度		前年度		費 目	2017年度	前年度
	件数	金 額	件数	金 額			
後援会費 (団体)	84	1,350,300	68	1,233,231	神学校献金	9,655,000	8,140,000
〃 (個人)	200	2,306,820	269	1,547,396	通 信 費	442,011	487,181
記念日献金 (団体)	289	4,285,108	310	3,596,430	印 刷 費	525,439	597,797
〃 (個人)	225	1,461,500	254	1,909,684	事 務 費	547,780	717,544
ひとつぶ献金	44	1,395,800	45	1,215,850	グッズ材料費	30,664	26,619
コンサート		191,450		176,450	そ の 他	0	5,000
グッズ他		251,550		185,650	振替手数料	90,859	95,294
繰越金		362,528		567,272	繰越金	313,303	362,528
合 計	842	11,605,056	946	10,431,963	合 計	11,605,056	10,431,963

2018年度後援会会計報告

2018年4月1日～2018年5月31日現在

収 入 (献金・他)					前年同 期比 (%)
献金区分	2018年度(4月～5月)		前年度同期		
	件数	金額(円)	件数	金額(円)	
後援会費 (団体)	8	285,642	7	280,000	102
〃 (個人)	43	780,200	32	1,031,800	76
記念日他献金 (団体)	4	34,500	8	86,000	40
〃 (個人)	42	338,358	28	145,000	233
ひとつぶ献金 (団体)	5	223,600	3	80,700	276
グッズ/コンサート		91,000		35,300	258
合 計	102	1,753,300	78	1,658,800	106

発行 農村伝道神学校後援会  
会 長 島しづ子  
事務局長 古川力也

〒195-0063 東京都町田市野津田町2024  
TEL 042-735-5775 FAX 042-735-5711  
E-メール: noden@pony.ocn.ne.jp  
ホームページ:  
<http://www.noden.server-shared.com>  
振替番号 00120-6-24418